

コンクリートの圧縮強度試験結果について

1. 共通仕様書の記載（抜粋）

規格値 : 1回の試験に用いる供試体は3本とし、1回の試験結果は指定した呼び強度の85%以上であること。3回の試験結果の平均値は指定した呼び強度以上であること。(以下、略)

試験基準: 荷卸し時。1日1回以上または構造物の重要度と工事の規模に応じて20m³~150m³ごとに1回。

~ (略) ~

なお、供試体は打設場所で採取し、1回につき6本（ $\sigma 7 \cdots 3$ 、 $\sigma 28 \cdots 3$ 本）とする。

2. 注意事項

共通仕様書では、28日強度の試験結果を満足する必要があるとされており、推定式による28日推定強度を認める記載はありません。(推定式による確認を認めない。)

そのため、年度末の工事等で、工程上28日強度を確認することが困難な場合は、必ず受発注者協議を実施してください。

3. その他の留意点

- (1) 協議により、推定強度による工事完成を認められた場合においても、28日圧縮強度試験実施後、試験結果を速やかに監督員に提出してください。
- (2) 竣工検査受検時において、当該協議されていない場合、工事完成と認められません (不適合工事となる) ので、注意してください。(共通仕様書不遵守)